

# 新南三陸さんさん商店街オープン!!

## 新聞 及善蒲鉾店

3月15日 (水)

【発行】株式会社 及善商店  
【編集】及川善弥・沼倉忠彦



五代目・六代目・七代目揃っての呼び込み



及善蒲鉾店 さんさん商店街店舗

2017年3月3日。本設の南三陸さんさん商店街がグランドオープンした▼新さんさん商店街は震災前の町の中心部を嵩上げた場所に建てられ、飲食店・土産店・日用雑貨店・菓子店・理髪店・整骨院・コンビニなど28店舗が軒を連ねる▼オープン初日には主に町外から約1万5千人もの客が訪れ、オープンから1週間で来訪者は約7万人に達した▼町びらきの筆頭となるさんさん商店街。今後は南三陸町の観光や交流の拠点となり、復興の象徴となるよう、活気に満ち溢れる商店街にしたい。



連日満員御礼

●連日大盛況のさんさんフードコート



お客様とさんさんポーズ

●多くのお客様がオープンのお祝いに駆けつけてくださいました



及善蒲鉾店スタッフ

●及善蒲鉾店のスタッフ。皆さまのご来店をお待ちいたしております。



オープニングテープカット

●記念すべき南三陸さん商店街のオープニングセレモニー



◆JR仙台駅 2階 スタンド  
4月13日～4月18日  
JR仙台駅2階スタンド  
グラス前特設会場  
10時～20時 最終日19時

### 催事予定



ゆずの生ライブ



たんぼぼ白鳥さん オアシズ光浦さん



極楽とんぼ 加藤浩二さん



千昌夫さんとMONKEY MAJIK

◆さんさん商店街オープン後、多くの芸能人の皆さんにお越しいただきました



南三陸町に春を呼ぶ「キラキラ春つけ丼」の提供がはじまりました▼南三陸町は海産物の宝庫。南三陸の春野菜、わかめ、めかぶなど旬の素材をふんだんに使用した春つけ丼は、特に盛り付けにこだわり、各店舗が春らしい彩りを存分に表現しております▼まずは



南三陸町に春を呼ぶ「キラキラ春つけ丼」の提供がはじまりました▼南三陸町は海産物の宝庫。南三陸の春野菜、わかめ、めかぶなど旬の素材をふんだんに使用した春つけ丼は、特に盛り付けにこだわり、各店舗が春らしい彩りを存分に表現しております▼まずは

### キラキラ春つけ丼提供開始



南三陸ハマレ歌津完成予定図

南三陸町には2箇所、商店街がある。3月3日にオープンした志津川地区の「さんさん商店街」。もう1箇所は、歌津地区の伊里前福幸商店街だ。伊里前福幸商店街は4月23日、歌津地区観光交流拠点として『南三陸ハマレ歌津』という新名称にてオープンする▼衣料品店、酒屋、水産加工品店、電化製品店、釣り具屋、食料



西表島で見つかったポスト

### 南三陸ハマレ歌津



### 今月のお魚 メバル

メバルという名は大きく張り出した眼「眼張」に由来する。北海道南部から九州に到る海域に分布し、海岸近くの海藻が多い岩礁域に棲息する▼旬は冬から春。磯、防波堤で釣れるのは白メバル又は黒メバル。水深のある沖合いの船から釣れるのは沖メバルと呼ばれる▼脂肪が少なく淡泊



メバルのアクアパッツァ



先日、フェイスペインクで南三陸入谷小学校6年生の三浦なぎささんという女の子が町長室に受賞報告に来ていた記事を見た。全国児童才能開発コンテストで最高賞の文部科学大臣賞に選ばれたという。それは「おかえり、私のランドセル」という題の作文である。当時1年生を迎える前に両親に買ってもらったピンクのランドセルが津波で流されてしまい、それが後日奇跡的に見つかった。何度も何度も洗って使えるようにして、それを6年間一日も休まず登校し、愛用したという。「思い出をたくさんつめこんだランドセルと卒業式をむかえたい。」と書かれていた▼その時間の経過、思い出、ピンクのランドセルの情景が鮮明に描写されて、とても感動した▼思えば、私が今こうしているのも、震災で流された名入りの包丁を知人がたまたま拾ったので、私に届けてくれたからなのかもしれない▼震災から今まで、一人一人がドラマを持っている。あれから7年目、不安と希望のもと、笑顔な未来を想像し、新しい年度をむかえたいと思う。

及川 善弥

### ひまわり